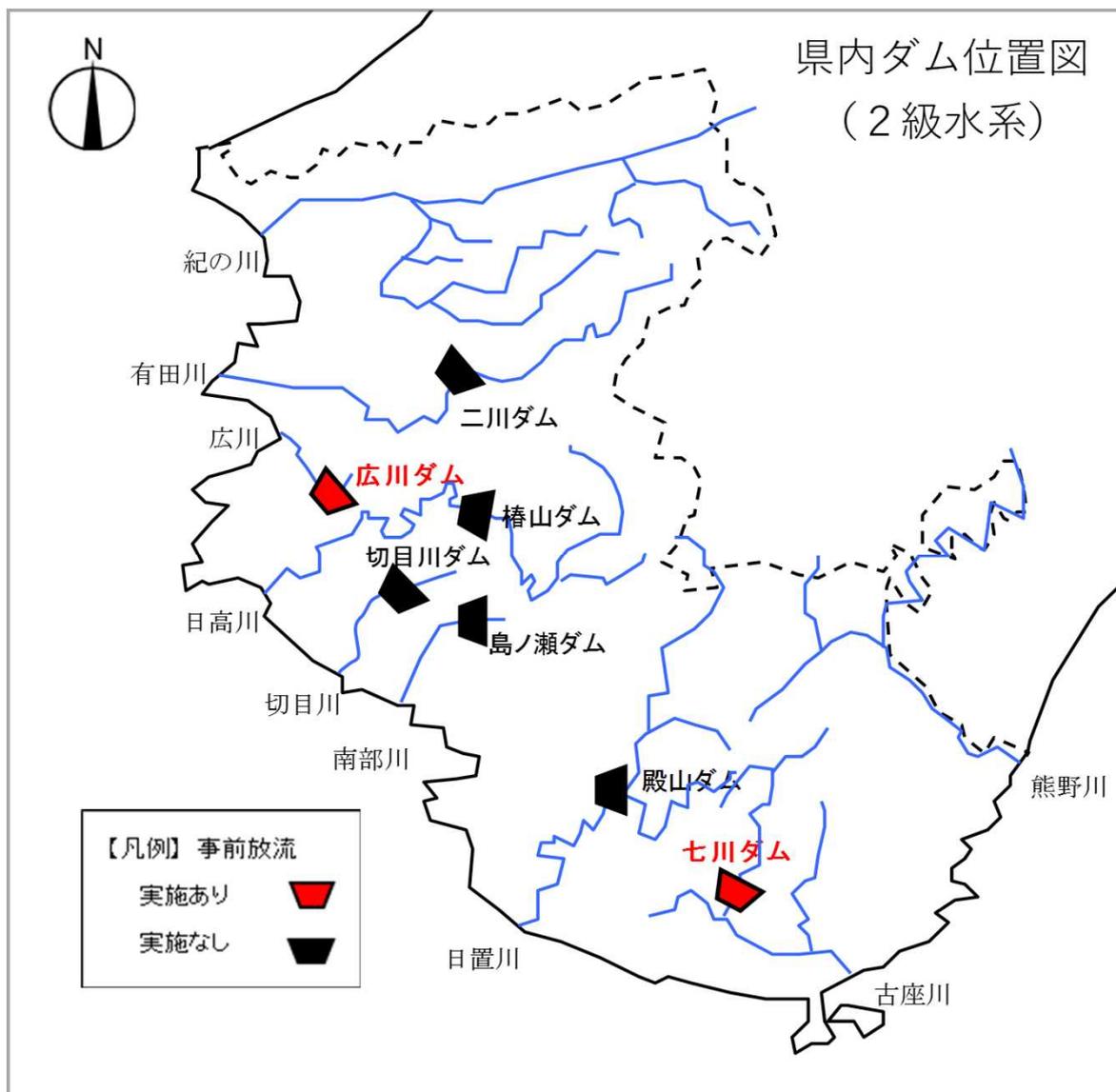


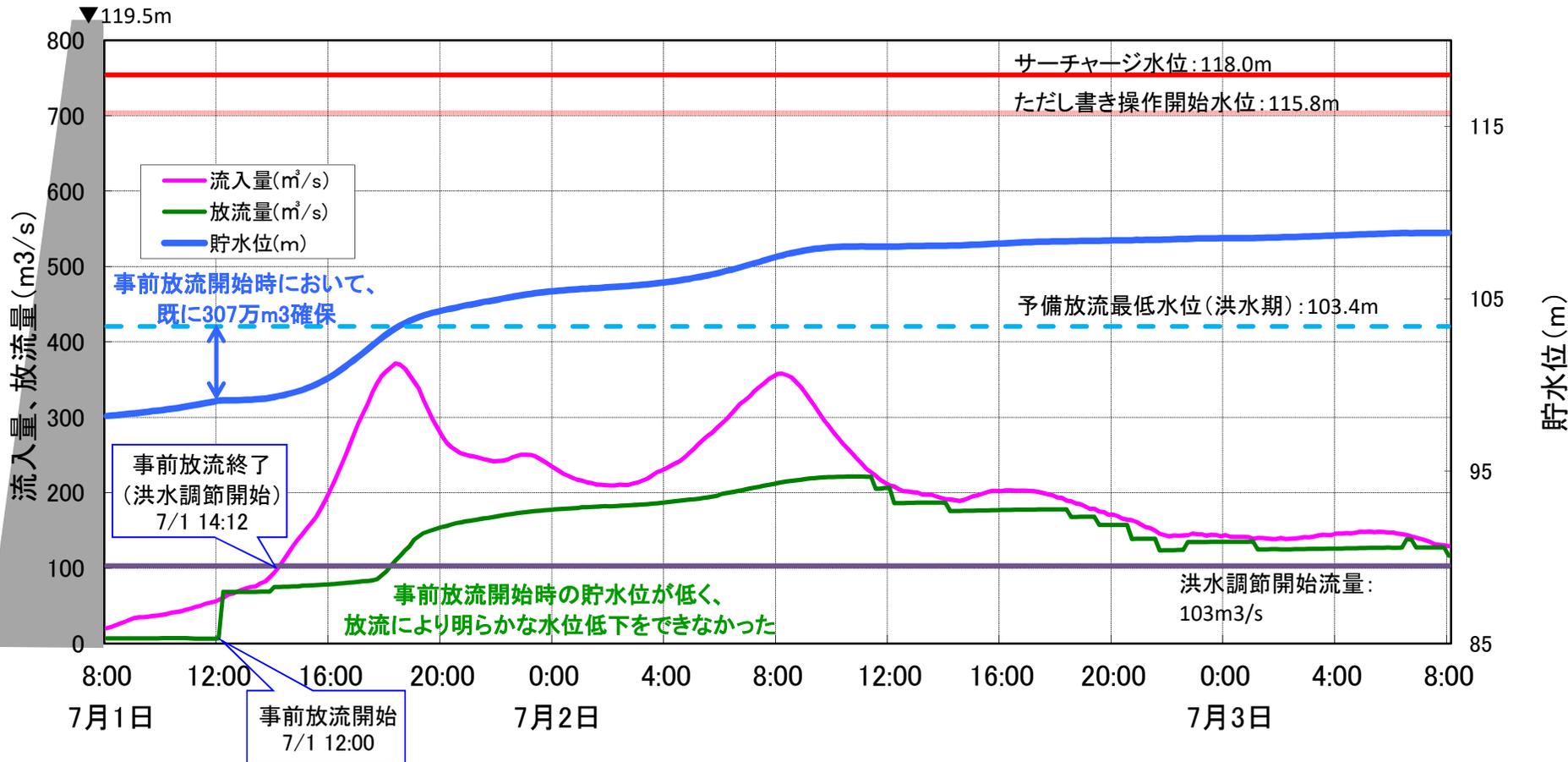
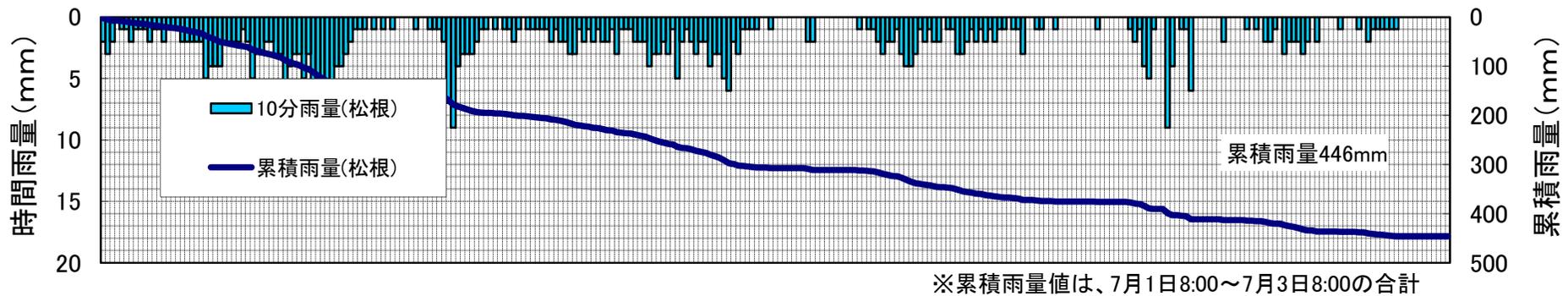
# 令和3年度 事前放流実績

資料-1

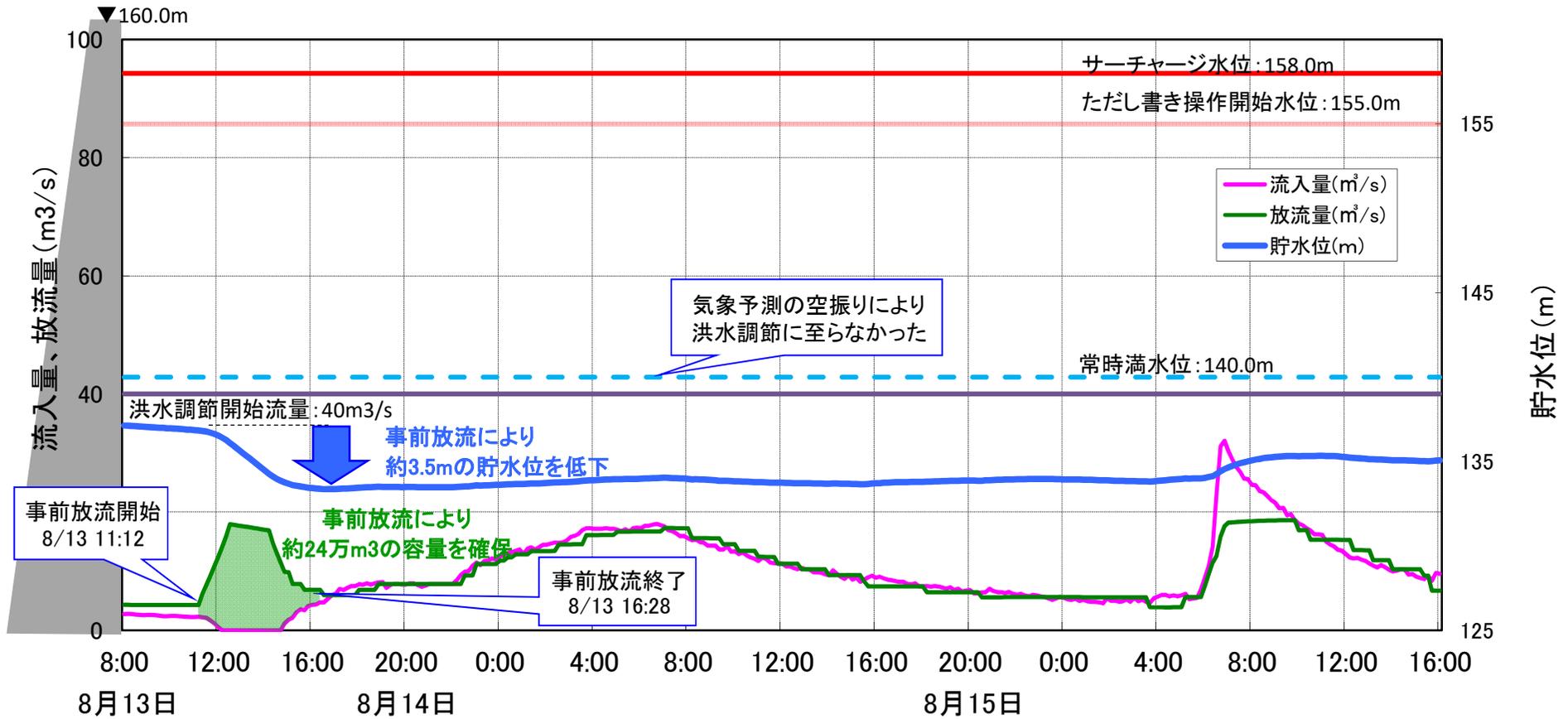
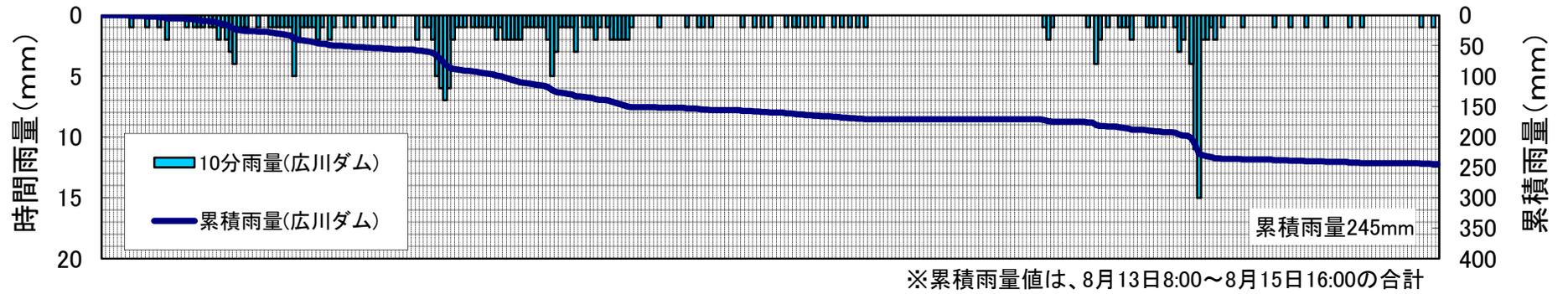


番号	ダム名	気象	効果
①	七川ダム	7月1日 前線	事前放流開始時の貯水位が低く、放流により明らかな貯水位低下をできなかった。 (事前放流開始時には、既に約307万m <sup>3</sup> の容量を確保できていた。)
②	広川ダム	8月13日 前線	事前放流により約24万m <sup>3</sup> の容量を確保(3.5mの貯水位低下)した。 気象予測の空振り※により洪水調節に至らなかった。 ※気象予測の空振り: 気象予測による規模の降雨が降らない様子
③	七川ダム	8月13日 前線	事前放流により約67万m <sup>3</sup> の容量を確保(0.8mの貯水位低下)した。

# 七川ダム事前放流実施状況(令和3年7月1日～3日)



# 広川ダム事前放流実施状況(令和3年8月13日~15日)



# 七川ダム事前放流実施状況(令和3年8月13日~15日)

